

# 故障かなと思ったら

本機の使用中に正常に動作しなくなったときは、下記の事項を確認してください。そのうえで正常に動作しない、あるいは下記以外で何か異常が認められた場合は、本機の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いたあとお買い上げ店または最寄りのヤマハ電気製品サービス拠点宛、お問い合わせ、サービスをご依頼ください。

- 本機使用中に、強い外来ノイズ(落雷・過大な静電気など)を受けたり、誤った操作をした場合などは、本機が正常に動作しないことがあります。このような場合は、電源を切った後に電源コードをコンセントから抜き、約30秒後に再び接続して操作してください。

症状	原因	処置
再生/録音時にテープが回らない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグをコンセントに差し込む。
録音できない	カセットハーフの消去防止用のツメが折れている。	18ページをご覧になり、ツメの部分をセロハンテープなどでふさいでください。
	ヘッドが汚れている。	ヘッドをクリーニングしてください。
音がかすれる。 雑音が多い。 音飛びがする。	ヘッドが汚れている。	ヘッドをクリーニングしてください。
	ヘッドが帯磁している。	ヘッドイレーサーでヘッドを消磁してください。
	テープ走行面が汚れている。	新しいテープと交換してください。
再生音が歪む	録音レベルが高すぎる。	録音レベルを確認してください。
	テープがいたんでいる。(片伸びなどで変形)	新しいテープと交換してください。
再生音の音質が悪い	ドルビーNRの選択が間違っている。	録音したときと同じドルビーNRを選んでください。
高域が不自然に再生される	他のデッキで録音したテープを再生している。	プレイトリムを使って調節してください。(11ページ)
左右のバランスが悪い	ヘッドが汚れている。	ヘッドをクリーニングしてください。
頭出しが正しくできない	無音録音部分が短い。 曲の途中で録音レベルが非常に低い部分がある。 会話が録音されていて、会話の間などが無音録音部分とみなされる。	頭出し機能は無音録音部分が4秒以上で働きます。
リモコン操作ができない	乾電池が消耗している。	乾電池を2本とも交換してください。
	リモコンの操作距離、角度が不適当。	本体のリモコン受光部(ディスプレイ部)に対して7m以内、角度30度以内の範囲で操作してください。
	リモコンの受光部に強い日光や照明(インバーター蛍光灯など)が当たっている。	受光部に強い光が当たらないように置場所や方向、または照明の位置を工夫してください。

## 参考仕様

■形式	4トラック、2チャンネル カセットデッキ	入力レベル/インピーダンス	LINE IN : 100 mV/50 kΩ
■メカニズム		出力レベル/インピーダンス	LINE OUT : 570 mV/1.0 kΩ
ワウフラッター	±0.08% W. PEAK(EIAJ)	PHONES	: 1.5 mW/8Ω
	0.05% W. RMS	S/N比	Dolby NR OFF : 56 dB
早送り・巻戻し時間	約90秒(C-60テープ使用時)	(S : 0 dB, N : Weighted)	Dolby B NR ON : 64 dB
キャプスタンモーター	DCサーボモーター		Dolby C NR ON : 72 dB
リールモーター	DCモーター	歪率	0.8%(315 Hz, 3rd)
		セパレーション	40 dB以上(1 KHz, EIAJ)
		クロストーク	55 dB以上(125 Hz, EIAJ)
■ヘッド部		■総合	
録音/再生ヘッド	ハードパーマロイ	定格電源	AC100V、50/60 Hz
消去ヘッド	ダブルギャップフェライト	定格消費電力	12 W、4 W(スタンバイ)
■アンプ部		外形寸法(幅×高さ×奥行)	435×125.5×278.5 mm
録音方式	交流バイアス方式(160 kHz)	質量	4.5 kg
消去方式	交流消去方式(160 kHz)	付属品	リモコン×1
総合周波数特性	20~17000 Hz ±3 dB (Type I [ノーマル]、-20 dB)		単3乾電池×2
	20~18000 Hz ±3 dB (Type II [ハイ]、-20 dB)		ピンプラグコード×2
	20~20000 Hz ±3 dB (Type IV [メタル]、-20 dB)		

\*仕様および外観は改良のため予告なく変更されることがあります。